



畑井 陽子

社会的孤立を防ぎ一人一人を大切に作る社会の実現を

●孤立しない地域づくりについて

Q 地域には、ひきこもりなどの問題を外部に相談できずに抱えている人がおり、さまざまな接点から重層的に支援できる環境づくりが必要と考える。社会的孤立を防ぎ、一人一人が大切にされる地域共生社会をどう実現するか。

A 人材の育成や担い手の確保などに取り組むとともに、地域福祉を支える地区社協や民生委員などと協働しながら、必要な施策展開を図っていく。地域住民が我が事として参画し、世代や分野を超えてつながる、地域共生社会の実現に向け、取り組みたい。

●地産地消について

Q 地産地消は、顔の見える生産者から購入できるなどの利点があり、今後を進めるときと考える。遺伝子組み換え作物の普及などで、安心して作物を購入できなくなる危惧があるため、地場産の安全な作物を市民に提供する観点から持続可能な農業施策を進め、農地を保全しないか。

A 農業が活性化され、稼ぐ農業になることが農地保全につながることを考える。綾瀬産野菜のブランド力強化や農道の維持補修などによる農業基盤の整備、農地の貸し借りや法人参入の推進による不耕作地の解消などに努め、今後も、稼ぐ農業を推進していく。

●高齢者の外出支援に関して

Q コミュニティバスの運行を見直さないか。

A 交通が不便である地域の解消や外出機会の創出など、公共交通としての目的を捉え、利用状況や形態を検証し、必要に応じ見直していく。

●並塚笹山線(綾南トンネルから新境橋)の道路工事に関して

Q 吉岡地区で試験運行を実施しており、綾西地区では学習会を開催する。他の地区も説明会の予定があり、広がりを見せている。

A 道路工事の状況は。まだ



志政あやせ 古市 正

移動手段を増やし高齢者が外出する機会の創出を

●多文化共生と外国人の受け入れについて

Q 外国人技能実習生受入事業の送り出し機関は、何をやるのか。また、本市はどう関与していくのか。

A 送り出し機関は、本市に合わせた研修や適性検査の実施、企業がベトナムで行う面接での日本語の習得度や必要な技能の確認などを行う。また、市は市内企業が求める人材を確保し、実習生が安心して実習に励める環境整備に努める。送り出し機関と受入監理団体である商工会と市の三者で年に一回意見交換を行い、実習生を育成していく。

●教育現場での外国籍児童への対応について

Q 外国籍児童がいる保育所などに、小・中学校で使用している音声翻訳機能付きのタブレットを導入しないか。

A 各園では、園便りのローマ字表記などを行っており、タブレットの導入は状況などを確認し、検討する。



志政あやせ 齊藤 慶吾

外国籍市民が住みやすく働きやすいまちづくりを

「本会議と委員会」

議会の会議には、大きく分けて本会議と委員会があります。本会議とは、議員全員で構成する会議のことをいい、年四回二月、六月、九月、十二月に開催され、必要に応じて臨時会も開催されます。議会としての権限や能力は本会議に認められるもので、議会の議決、承認、同意などは、この本会議で行なわなければならない法的な効力はありません。

これに比べ委員会は、議会の内部組織として、議員の一部をもって構成する会議のことをいい、議会の運営を協議する議会運営委員会の他に綾瀬市には、三つの常任委員会と基地政策特別委員会があります。これらの委員会は、本会議での審議の予備的調査、調査機関として設置されるものです。



7月7日、「トウモロコシもぎとり体験」が開催されました<市内農地にて>



公明党 三谷 小鶴

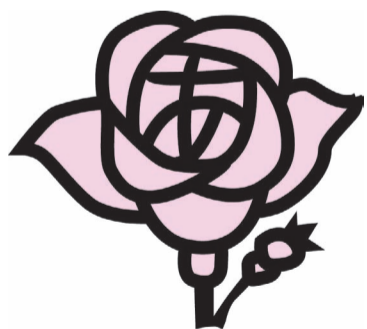
交通環境の充実と安全確保にどう取り組んでいるか

●交通環境の取り組みについて
Q 長後駅西口と長坂上を結ぶバス路線は、始発便と最終便が手前の上土棚団地前や綾南会館から発着しており、長坂上までの延伸が望まれる。事業者への要望の状況は。

A 毎年、神奈川中央交通株式会社に延伸を要望しているが、現在、実現していない。
Q 信号を待つ歩行者が被害に遭う自動車事故が、連日報道されている。交差点箇所での安全対策の状況は。
A 歩道の巻き込み部に車

止めポールが設置されていないなど、安全性向上が必要など、安全利用者の通行に配慮しながら、適切に措置する。
●障がい者福祉施策について
Q 市が実施している移動支援事業の利用範囲を拡充し、障がい児が通学する際も利用できるようにしないか。

A 障がい児の通学は、移動支援の対象となっていないが、現在、国が障害者総合支援法を見直す中で、通勤通学支援を検討すると聞いており、今後の動向を注視していく。



市の花 「バラ」

●障害者就労施設の経営基盤を強化し、障がい者の経済的自立を進める障害者優先調達推進法に基づき、市が積極的に物品を購入しないか。
A イベントの記念品や保育園での給食用のパンなどを購入している。予算編成説明会では、物品の資料を配付し、全庁的な調達を促している。

議会用語のミニ知識

